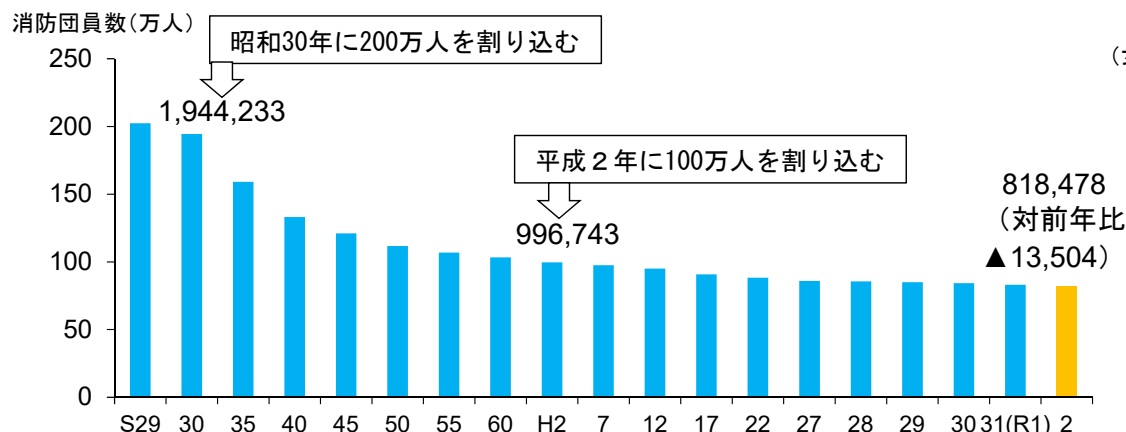


消防団の組織概要等に関する調査の結果（令和2年度）

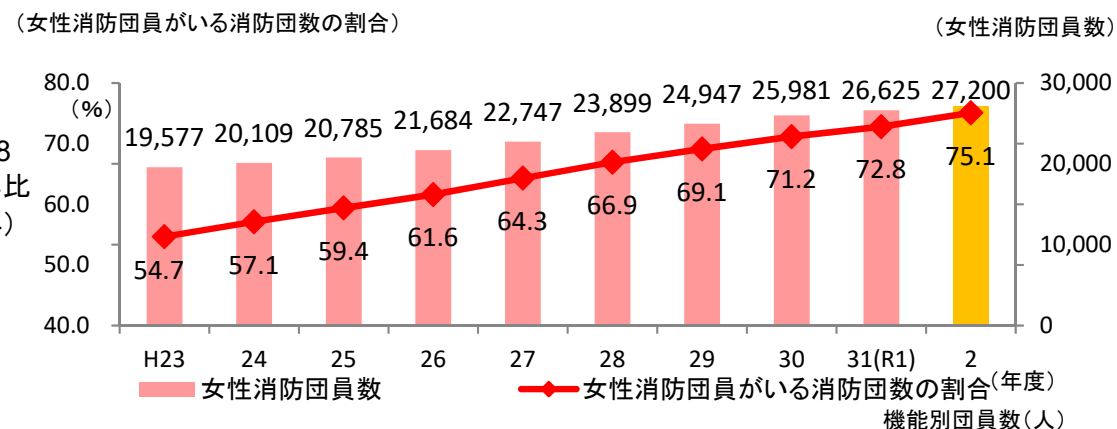
資料3

- R2.4.1時点の消防団員数は818,478人（▲13,504人（▲1.6%）。入団者数：43,268人、退団者数：56,772人）
- 重点的に取り組んできた女性団員、学生団員、機能別団員については増加傾向
 - ・ 女性団員 27,200人（+575人（+2.2%）） ※ 女性団員がいる消防団数は1,651団（+51団）
 - ・ 学生団員 5,404人（+215人（+4.1%）） ※ 学生団員がいる消防団数は640団（-31団）
 - ・ 機能別団員 26,095人（+2,559人（+10.9%）） ※ 機能別団員制度は558市町村で導入済（+57市町村）

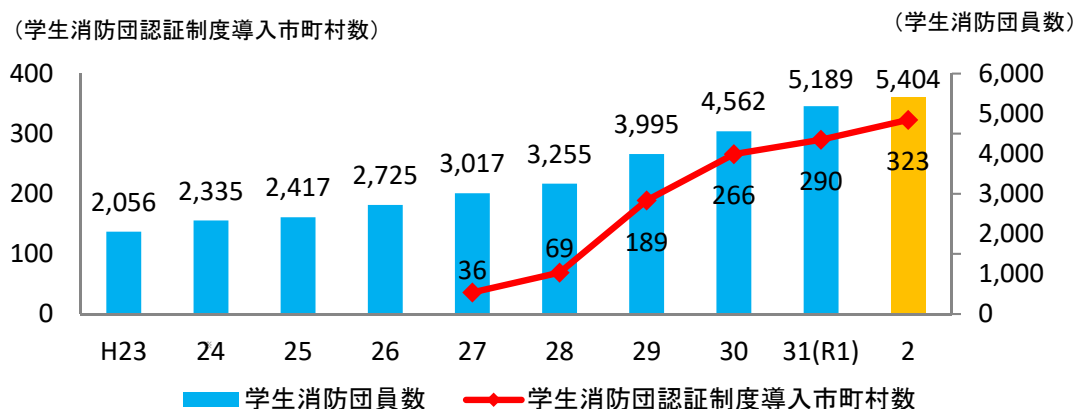
1 消防団員数の推移



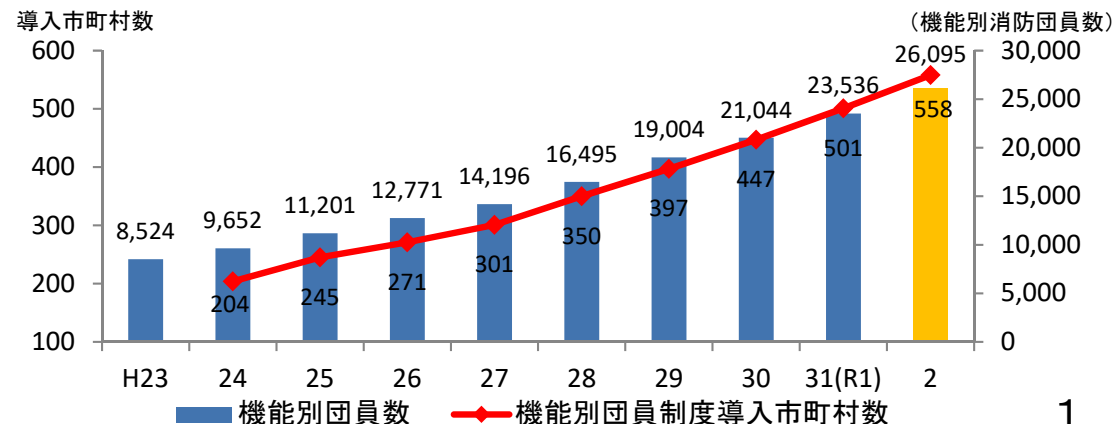
2 女性消防団員数の推移



3 学生消防団員数の推移



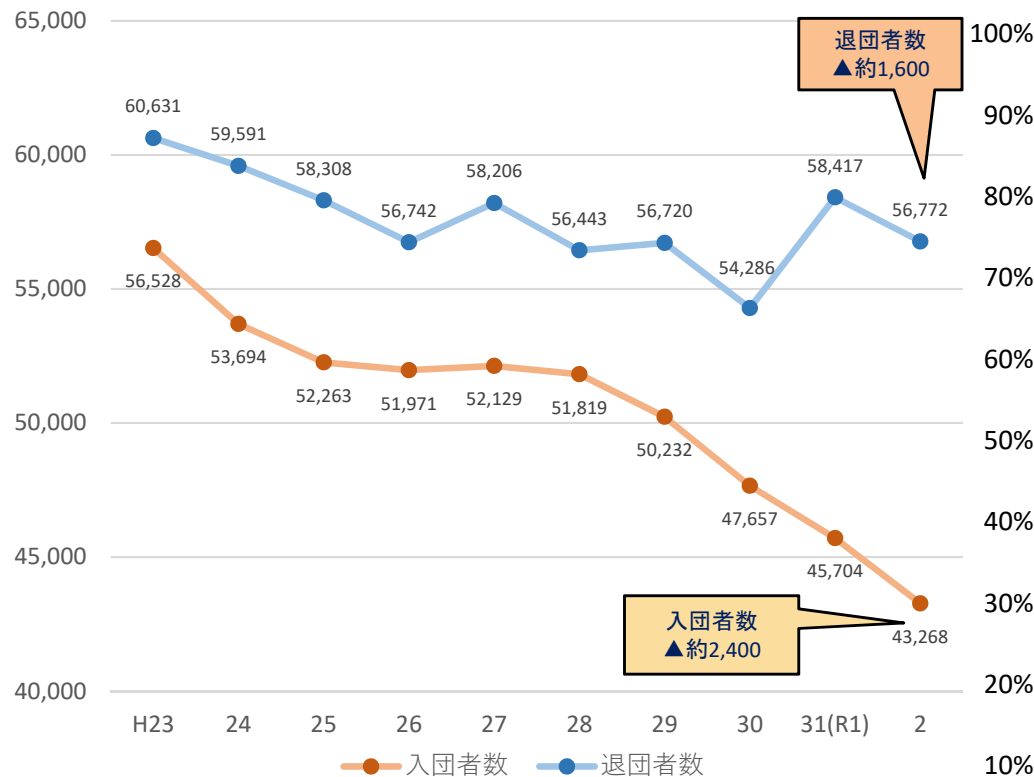
4 機能別消防団員数の推移



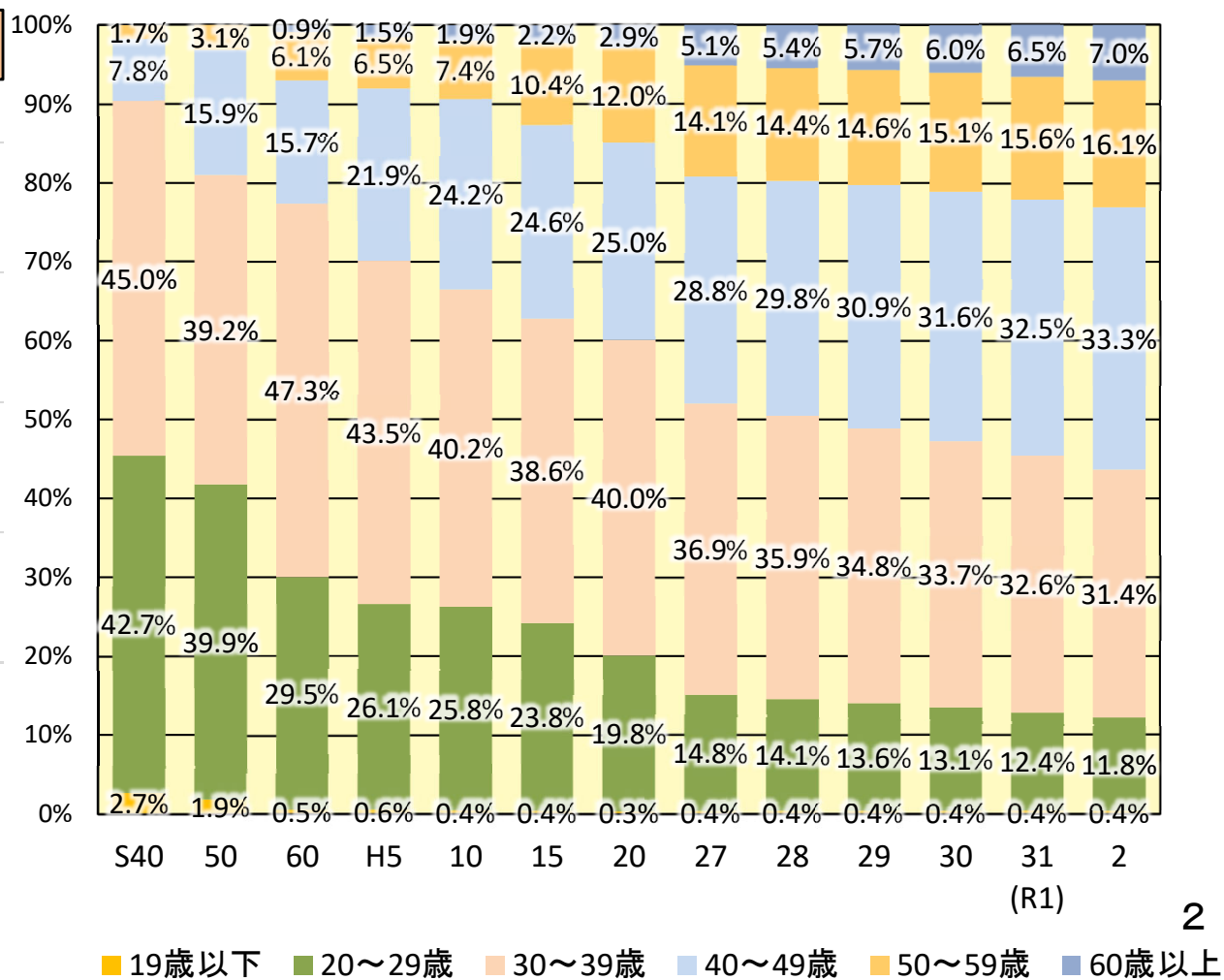
消防団の組織概要等に関する調査の結果等（令和２年度）

- H31（R1）に比べて対前年団員減少数が拡大した理由は、退団者数の減少以上に、入団者数が減少したことによる。
また、退団者数は、近年、一定の水準で推移している一方、入団者数は、減少傾向が続いており、特にH29以降は減少幅が大きくなっている（下図①）。
- 年齢階層別に消防団員数を見ると、若年層の団員構成率が減少している（下図②）。

①入団者数及び退団者数の推移



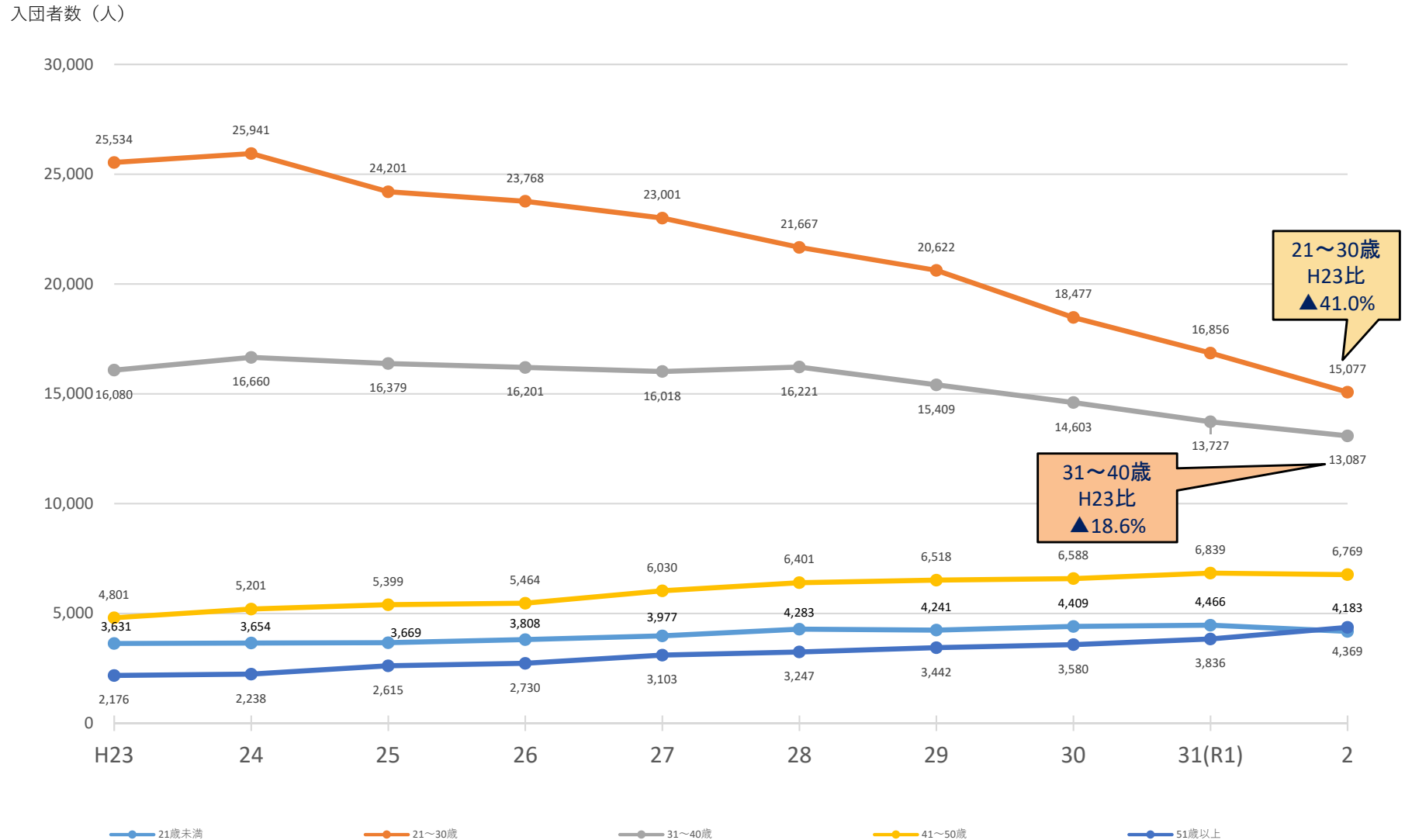
②年齢階層別消防団員数の推移



消防団の組織概要等に関する調査の結果等（令和２年度）

- 年齢階層別に入団者数を見ると、若年層（20歳代、30歳代）の入団者数は、減少傾向にある。
一方で、40歳代及び51歳以上の入団者数は、増加傾向にある。

年齢階層別入団者数の推移



消防団の組織概要等に関する調査の結果（令和２年度）

- 令和元年度中の入団者数は43,268人、退団者数は56,772人。
- 令和元年度から令和２年度にかけて消防団員数が減少した市町村数は1,154市町村、増加した市町村数は360市町村。
- 団員数の減少・増加の主な理由は以下のとおり。

（１）主な減少理由

類型	減少理由
入団	・ 新型コロナウイルスの影響により、勧誘活動が実施できなかったことによる減少
	・ 人口減少・少子高齢化や被雇用者率の増加によるなり手不足
退団	・ 本業の多忙、家庭・体調の都合等による自己都合
	・ 役員改選による幹部の退団、定年・任期満了による退団
その他	・ 組織の見直し（分団・部等の統廃合）、人員の整理により減少

（２）主な増加理由

類型	増加理由
機能別団員	・ 機能別団員（分団）制度の導入
定年制度、休団制度	・ 定年の延長・撤廃や休団制度の導入による退団の抑制
地方公務員	・ 役場職員の積極的な入団
女性・学生	・ 女性・学生を対象とした積極的な入団促進